

長沼地区説明会 (2/4)

質問 (要望)		回答
河川	過去に、河川敷の浸水、赤沼地籍堤防越水の対策として赤沼—津野—穂保—大町に矢板打込みを行ってほしい旨要望したが、矢板がなくても心配いらぬという市からの回答があり、実現されなかった経過がある。長沼地区からこれ以上人口流出しないよう、堤防強化を皆さんに納得してもらおうようお願いしたい。	2日の住民集会で千曲川河川事務所から堤防復旧方法の説明があった。現在は説明のような治水対策を考えているが、今やっている基盤調査、ボーリング調査の結果により決めていくと思われるが、堤防強化については、対策企画委員会の検討結果を皆さんといっしょに国に伝えていく。
河川	決壊した長沼地区について国に、市としてどのような要望をしているのか聞きたい。	具体的な要望は、まだしていない。今後、皆さんと一緒に考え要望していきたい。
河川	切れない堤防を強く国に要望していただきたい。今の最高の技術でやって欲しい、そういうことを前面に出して欲しい。長野市の堤防は長沼だけではないが、「決壊、越水場所には矢板をやって欲しい」と長野市から国へ要望して欲しい。	-
河川	住民が知りたいのは、今堤防がどうなっているのかである。国からの情報を紙で配布して欲しい。	-
道路	以前から要望している県道村山豊野停車場線は狭く危険であるため、堤防復旧にあわせて千曲川堤防管理道路を県道にしたい。	今回の災害において、国、県に要望している。
道路	国道18号から長沼支所までの間の新しい東西の道を建設して欲しい。	-
農地	堤外農地の土砂撤去の申請を出していない人の土砂は市で強制的に撤去を進めて欲しい。地主の事情もあり手続きが進まないということでは、周りに迷惑がかかる。	堤外の排土作業は、所有者申請が大前提であるので、手続きの働きかけをしながらやっているが、要望はごもっともであるので、一刻も早い耕作再開のために対応していきたい。
住宅支援	長沼支所西側に災害公営住宅を建設して欲しい。	-
情報	避難指示情報が、今回の体験ではレベル4なのかレベル5なのか、その時は今どうなのかということが分からなかった。警戒レベルの発令の仕方を考えて欲しい。	今回の災害ではレベル3、レベル4、レベル5の避難情報を出した。レベル3は避難準備情報、レベル4は避難勧告・避難指示と段階的に発信し、その後越水の情報をエリアメールで発信した。これがレベル5に当たる。今回のアンケートを集計して地域防災計画、マップにつながるよう考えていく。
情報	被災者へ情報が届くように、紙で情報発信をお願いしたい。	-
農業	堤外地の農地に堆積した泥について、今回流れ込んだ分しか持っていかない。それまでの水害で堆積した土砂も持って行って欲しい。	河道掘削で対応するので、(堤外農地の)ここだけを片付けるというわけには行かないが、流域の中でこういう話が出ていることを国へ要望する。
福祉	保育園の仮設園舎について、今まで保護者には説明があったが、これから入園希望の人には説明がない。あの場所の仮設が2、3年と続くようであれば、入園させたくない。グラウンド、遊び場などそういう場の確保をどう考えているのか。	新しく申し込まれた方(来年度希望者)には、(可否の)結果が出ていないため、今後、返事を出す予定である。現保護者には、2度(仮園舎の)説明を行った。4、5年とあのままでは入園希望しないという意見は子供たちの遊び場の確保も含め持ち帰って検討する。

質問（要望）		回答
復興計画	3月末に復興計画策定とのことだが、策定して終わりではないと思うが、その後の計画の見直しはどのようにするのか。	直ちに取り組むもの、中長期的に取り組む必要があるものがある。 生活再建のように待たなしのものがある一方、公共施設をどうするのかは、地元の意見を聞きながら進めていきたい。
復興計画	復興計画の令和2年度以降の地元意見集約やスケジュールについてお聞きしたい。	復興計画は、5年計画になる。検討委員会委員の任期は2年となっているが、2年の後も計画期間は進捗管理を行う。その後は、長野市の総合基本計画の後期計画に取り込んでいく。 先ほどは、復興計画で方向性を示す話をしたが、2年、3年と何をやっていくのかロードマップを作り、いつを目途に何をやるのかを示したい。
復興計画	今回の災害で国は改良復旧と言っている。復興計画は、現状復旧ではなく改良復旧という事で良いか。	今回は、「復興計画」であり、より良いものにする計画である。全てが改良復旧とは限らないがそれがベースの考え方である。
その他	住宅等解体後の基礎を掘り返した穴に、排土で安全性の確認された土砂を利用するような対応は可能か。	土砂の運搬を含めて安全性確保の検討を始めている。搬入条件などは個別に異なり、運搬、住機など近隣の迷惑なども考慮の上、結論を出していきたい。
その他	泥の撤去、ダンプ、重機の出入りで砂ぼこりがたっているが、清掃計画はあるのか。また、春になると高圧散水を使うようになるため、水道料金減免の延長を要望する。	排土期間中は、関係者と連携しながら、徹底した散水をやってきたい。